

咳・喘鳴(ぜいぜい)で受診後のケアアドバイス

★こんなことに注意してお子さんを見ていて下さい

- ・ 呼吸はおかしくないですか? “ぜいぜい” “ひゅうひゅう” は聞いていませんか?
- ・ 咳き込みや、咳きあげ(咳にともなう嘔吐)はありませんか?
- ・ 横になれますか? 咳がひどくて寝れなくはないですか?
- ・ 爪の色や顔色は悪くないですか?

こんな時は再診してください!

- ✓ 苦しくて横になれない
- ✓ 咳き込んで止まらない
- ✓ 肩で息をする
- ✓ 顔色や唇の色が悪い
- ✓ 咳きあげがつづく
- ✓ 息をすると胸がへこみお腹が膨らむ

ケアポイント

- 加湿について
咳が出るときは、部屋を加湿してあげて下さい。加湿器がない場合は、室内で洗濯物を干したり、口元に軽く蒸しタオルをあててあげると加湿されます。加湿器は手入れをしないとカビなどの発生原因になります。きちんと手入れをして使用しましょう。
- 咳で苦しい時
上体を起こしてあげて座る姿勢をとらせてあげて下さい。2 口ほど水分を飲ませると、痰が切れやすくなることもあります
- 食事の制限は特に必要ありません
- 水分は十分にとらせてあげて下さい
- 入浴はぐったいしていなければ OK です
- お薬の飲ませかた
赤ちゃんは授乳前に飲ませて下さい。粉薬が上手く飲めない場合は、少量の水で練ったものを指先で赤ちゃんの頬の裏側につけたあと、白湯や母乳等をあげて飲ませてみて下さい。市販のゼリーの使用も OK です。医師から処方された吸入がある場合は、吸入の方法を守って、しっかりと吸入して下さい

